

第44回T S B杯長野県高等学校新人放送コンテスト (兼 第26回長野県高文連放送専門部県フェスティバル) 開催要項

1. 主 催 長野県教育委員会 長野県高等学校文化連盟 長野県高等学校文化連盟放送専門部
2. 共 催 T S Bテレビ信州 長野県高等学校視聴覚教育研究会
3. 目 的 放送活動を通じて高校生の豊かな人間性と美しく豊かな日本語を大切にする
心情を育成すると共に、校内放送活動の健全な育成と推進をはかる。
4. 日 時 令和7年11月15日（土）～ 16日（日）
 - ・ 11月15日（土）《公開》予選
受 付 9：30 ～ 10：10 長野市勤労者女性会館しなのき 2Fホワイエ
予選：オーディオメッセージ部門（AM）、ビデオメッセージ部門（VM）
アナウンス部門、朗読部門
決勝：テレビフリー部門（TVF）
 - ・ 11月16日（日）《公開》決勝
受 付 9：00 ～ 9：25 長野市勤労者女性会館しなのき 2Fホワイエ
決勝：AM部門、VM部門、CM部門、アナウンス部門、朗読部門
5. 会 場 長野市勤労者女性会館しなのき
〒380-0814 長野市大字鶴賀西鶴賀町 1481-1 電話 026-237-8300（代）
長野電鉄線「権堂駅」下車 徒歩2分（長野市役所より 600m 徒歩6分）
※会場には駐車場がありません。公共交通機関を利用して下さい。
自動車利用の場合は、長野市役所か民間駐車場（有料）をご利用下さい。
6. 参加制限 ① 長野県高文連放送専門部加盟高校の生徒で、卒業学年以外の生徒に限ります。
※統廃合が決定した学校どうしは、合同（チーム）参加することができます。この場合、同じ部門
への統合前の学校での参加はできません。（全国への推薦は1チームを1校とみなします）
② 番組部門は**制限なし**。
③ アナウンス部門（1校6名以内）、朗読部門（1校6名以内）
7. 参 加 費 朗読・アナウンス部門は1人 1,000円。
VM・AM・TVFの番組部門は一作品 2,000円 CMは一作品 500円
参加料は当日受付でお支払いください。
8. 参加申込
【10月30日（木）正午まで】参加登録・顧問都合調査の提出
 - ・ <https://nkoukouhousou.wixsite.com/nkhousou> より参加申込書をダウンロードして
必要事項を記入後、添付ファイルにてコンテスト事務局 利根川 へメールで送って下さい。
 - ・ ファイル名は 「○○高校-参加申込書-顧問都合調査 0000.xlsx」です。
後ろ4桁半角はメール発送日付を入力、「（例）1104」、「○○高校」は自校名に変更。
 - ・ 同一校が同一部門に複数参加する場合、記入順が同一校内の発表順になります。
 - ・ **10月31日（金）正午までに**受付確認のメールを返送します。（エントリー完了）。
 - ・ 万が一変更等がある場合は、修正したファイルを事務局 利根川まで大至急返信をお願いします。
 - ・ 顧問の先生方の都合調査も必ず入力して送信して下さい。

【11月8日（土）正午必着】アナウンス部門・朗読部門原稿、番組部門制作意図 提出

- ・エントリー確認メールに添付されるファイルに原稿及び研究要旨を入力し、メールにて事務局 利根川まで送信して下さい。（詳しい送信方法は確認メールをご確認下さい。）

【11月11日（火）】映像、音声データ 締め切り

- ・データファイルはギガファイル便で 阿智高校の笛田先生 へ提出してください。

提出先：fueda.hoso@gmail.com

提出方法：エントリー順決定通知メールに添付されるファイルか、ホームページから「データ提出用エクセルファイル」をダウンロードし、必要事項を入力して送信して下さい。
ファイル名は「データ提出用エクセルファイル」に記載してある指示に従ってください。

【11月15日（土）大会当日】参加料・参加申込書・台本 提出

- ・正式の参加申込書
- ・ビデオメッセージ、オーディオメッセージ、テレビフリーの台本（各2部）
（第72回 NHK 杯全国大会様式 2-1～2-5）



放送教育ネットワーク HPのQRコード

- ・データのコピー(CDやSDカード、DVD、USBなど)※任意。記名をお願いします。

9. 内 容

(1) アナウンス部門（1校6名まで）

- ・「長野県内の郷土の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成・発表してください。
- ・発表は、番号、学校名、氏名に続いて原稿を読むものとします。（原稿タイトルは読まない）
- ・発表時間は、学校名、氏名を含めて 1分30秒以内 とします。

(2) 朗読部門（1校6名まで）

- ・長野県内の郷土にゆかりのある作家または作品の中から、原文のまま一部選んで原稿とします。
- ・発表は、本文のみ を読むものとします。
- ・発表時間は、本文のみ で 1分45秒以内 とします。

(3) オーディオメッセージ（AM）部門

- ・長野県内の郷土に関する話題を取り上げた作品とします。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など、手法は自由です。
- ・発表時間は 4分 以内とします。

(4) ビデオメッセージ（VM）部門

- ・長野県内の郷土に関する話題を取り上げた、自校オリジナルのビデオ作品とします。内容、手法は自由です。
- ・発表時間は 4分30秒 以内とします。

(5) テレビ番組フリー（TVF）部門

- ・題材、内容とも自由なオリジナルの映像作品を求めます。
- ・発表時間は 14分以内 の作品とします。

(6) CM部門（1校あたりの3作品まで）

- ・自校をPRするオリジナルのTVCM作品とします。
- ・発表時間は 30秒 とします。

第44回 TSB 杯長野県高等学校新人放送コンテスト コンテスト事務局

長野県岡谷南高等学校 利根川 尚吾

参加受付等の大会HPアドレス <https://nkoukouhousou.wixsite.com/nkhousou>

〒394-0034 長野県岡谷市湖畔3丁目3-30
電 話 0266-23-2355 F A X 0266-21-1015
e-mail : tonegawa@m.nagano-c.ed.jp

10. 規 格（最終頁「【参考】」もご確認下さい。）

（１）ビデオ（VM部門・テレビフリー部門・CM部門）

ア 作品の提出方法は、エントリー確認メールにてお知らせします。

イ 音声はステレオで再生します。

（変換による不具合を防ぐためにもあらかじめ2chステレオをご確認下さい）

ウ 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）を録画してください。

エ 作品の再生は主催者が行います。

（２）音声（AM部門）

ア 音声はステレオで再生します。提出はMP3をお願いします。

イ 作品の再生は主催者が行います。

ウ 作品本編の前後に5秒間の無音を挿入してください。

（３）共通事項

ア 著作権、肖像権等の処理等については、参加団体で責任を持って行って下さい。

これらの問題について、トラブル等が生じて、主催者は一切責任を持ちません。

・音楽著作物の使用について、権利者の許諾を必ず得て下さい。

・写真、ビデオ等の著作物については、必ず権利者の許諾を得て下さい。

これらの点に問題があり、作品が上部大会等で公開できないと判断される場合、賞の取り消し、上部大会への推薦の取り消しを行うことがあります。

イ 番組の台本はNHK杯の要項規定に準じたものを作成（AM部門は、ラジオ番組部門に準ずる）し、所定の部数を当日受付へ提出してください。

ウ 各部門とも、提出作品はほかのコンクール等に参加していないものとします。

11. 表 彰 審査員はTSBテレビ信州の専門職員と長野県高等学校文化連盟放送専門部加盟校の顧問が当たり、また表彰については各部門とも、絶対評価により下記の通り行います。TSB賞1本、優秀賞、優良賞、奨励賞（絶対評価により授与します）

12. 上部大会への推薦について

（１）全国高等学校総合文化祭への推薦について

令和8（2026）年度 第50回全国高等学校総合文化祭 秋田大会（令和8年7月29日（水）～7月30日（木））

へ、以下の本数を推薦します。

・アナウンス部門・朗読部門 各3名

・オーディオメッセージ部門（AM） 1作品

・ビデオメッセージ部門（VM） 2作品

※各部門間（アナウンス部門・朗読部門・AM部門・VM部門）での同一高校の推薦を認めます。ただし、部門内での同一高校からの推薦は1人または1作品とします。

（２）北信越選抜放送大会（北信越地区高等学校文化連盟主催）への推薦について

令和7年度第22回北信越高等学校選抜放送大会は令和8年2月7日（土）～8日（日）に富山県で行われ、以下の本数を推薦します。

・アナウンス部門・朗読部門 各6名

・オーディオメッセージ部門（AM） 2作品

・ビデオメッセージ部門（VM） 4作品

※この大会への同一高校の推薦は、原則各部門1つとします。

また、棄権、失格等が生じた場合は、後日繰り上げて推薦する場合があります。

13. 個人情報の取扱いについて

この大会に参加するためにご提供いただいた氏名等の個人情報は、大会運営のため以外には使用しません
が、大会運営、結果の公表のために、氏名、肖像などを、プログラム冊子、ホームページに公表することがあ
ります。また、優秀な作品・発表をホームページ等で公表する予定です。また、共催者であるT S Bテレビ信
州が優秀作品の放送、ホームページにおける公表をする予定です。大会参加の申し込みをもって、この件につ
いてご承諾をいただいたものとし、個々の参加者に対してあらためてご承諾はいたしません。不都合がある
場合は事務局までお問い合わせください。

上記を踏まえ、制作する際に下記を必ずお読み下さい。

- 1 取材対象者・出演者にネット配信される旨を説明し、了解が得られていること。
- 2 使用楽曲は著作権者の了解が得られているものを使用すること。または著作権フリー楽曲である
こと。
- 3 自ら撮影した画像、映像以外を使用する場合は著作権者の了解が得られていること。
- 4 上記1～3の著作権や肖像権に絡み、権利者との間で後日トラブルが起きた場合は、
当該番組を制作した学校の責任においてにおいて処理するものとします。

【参考】推奨する動画・音声形式について

【参考】作品の規格について

①映像部門 MP4 形式 ビデオ規格 NTSC

解像度 : 1920 x 1080 コーデック : H.264

アスペクト比 16:9 オーディオ設定 レート : 48000Hz 形式 : 16bit (L-PCM) チャンネル : 2

②ラジオ番組用オーディオ規格

音声ファイル MP3 形式

著作物の取り扱いについて

1 音楽著作権の取り扱いについて

校内放送研究・第72回NHK杯全国高校放送コンテスト要項号の手順に準じて、使用した音楽
の著作権処理を確実にお願いします。ただし、J A S R A Cの管理曲の一括取り扱いは廃止してい
ます。レコード会社等への隣接権の許諾処理が必要となりますのでJ A S R A Cの管理曲を使用し
た場合は、J A S R A Cへの手続きとともに、提出していただく台本にJ A S R A Cから付与され
た許諾番号を記入する欄がありますので、必ず記入してください。J A S R A Cの管理外のものを
使用した場合は、手続きが済んだことを示すものを台本末尾へ添付していただくことになります。

2 写真・動画・文章など、その他の著作物について

- ① 著作者の許諾をできるだけ得るようにしてください。
- ② 新聞、雑誌、テレビ放送等、商業利用されている著作物については、特に許諾を得てくださ
い。許諾を得た場合については、そのことを示すものを台本に添付してください。

3 全般

- ① 主催者として、使用した著作物、肖像権などに関し、トラブルが発生しても、一切その責任
を負うことはできません。各団体において、責任もってその処理にあたってください。
- ② 上部大会の申込みまでに著作権等の処理が完了しない場合は、入賞ならびに上部大会への推
薦の取り消しを行う場合があります。
- ③ 引用に当たる場合も含め使用した著作物は、様式2－3に記入し台本に添付してください。